

Topics

地域の発展とまちづくり

町の発展のために顕著な功労のあった人や団体を表彰する「鬼北町功労賞授与式」は6月25日、広見体育センターで行われました。

今年度は、保健医療部門、教育部門、消防防災部門において、以下の方々が受賞しました。

【保健医療部門 山下 一子さん】

山下一子さん=内深田=は、昭和59年から現在に至るまで、鬼北町食生活改善推進協議会会員として、食生活改善のための研修や、地域住民への推進活動に取り組んできました。

また、食育事業や郷土料理を伝承するために、講習会を開催したり、ふるさとの味再発見活動等に積極的に参加したりと、幅広い世代を対象とした健康づくりに努め、豊かな食生活を目指す指針となっています。

この間、食生活改善推進協議会の支部・町・宇和島地方の役員を担い、組織のリーダーとして活躍してきた山下さん。地域に根差した食生活改善の推進に尽力してきた功績が認められ、今回の受賞となりました。



【教育部門 武田 英喜さん】

武田英喜さん=奈良=は、ソフトボールを専門とし、長年にわたって社会体育の推進やスポーツ少年団の育成に努めてきました。

昭和54年には、町内のスポーツ少年団の育成と交流を目的とした「広見町スポーツ少年団」が設立され、武田さんは中心的な役割を果たしました。以後、現在に至るまで、青少年のスポーツ指導に熱心に取り組んでいます。

また、平成28年8月に開催された「第30回全日本小学生男子ソフトボール大会」においては、鬼北町スポーツ少年団鬼北ジュニアの監督としてチームを全国制覇へと導きました。

現在も、社会体育の振興や青少年の健全育成に尽力している武田さん。これらの功績が認められ今回の受賞となりました。



【消防防災部門 水野 和昭さん】

水野和昭さん=出目=は、昭和53年に旧広見町消防団員として入団。常にその職責を自覚し積極的に消防団活動に取り組んできました。その指導力と誠実な人柄で団員からの信望も厚く、平成14年4月に副団長、合併後も副団長として、新たな組織運営に尽力してきました。

平成23年4月には鬼北町消防団長に任命され、優れた統率力で団員を率いてきました。平成28年度愛媛県消防操法地区大会においては、ポンプ車の部において第6分団を優勝に導きました。

38年5カ月の長きにわたって培われた消防知識や、優れた指導力で、規律ある消防団の発展に尽力してきた功績が認められ、今回の受賞となりました。

